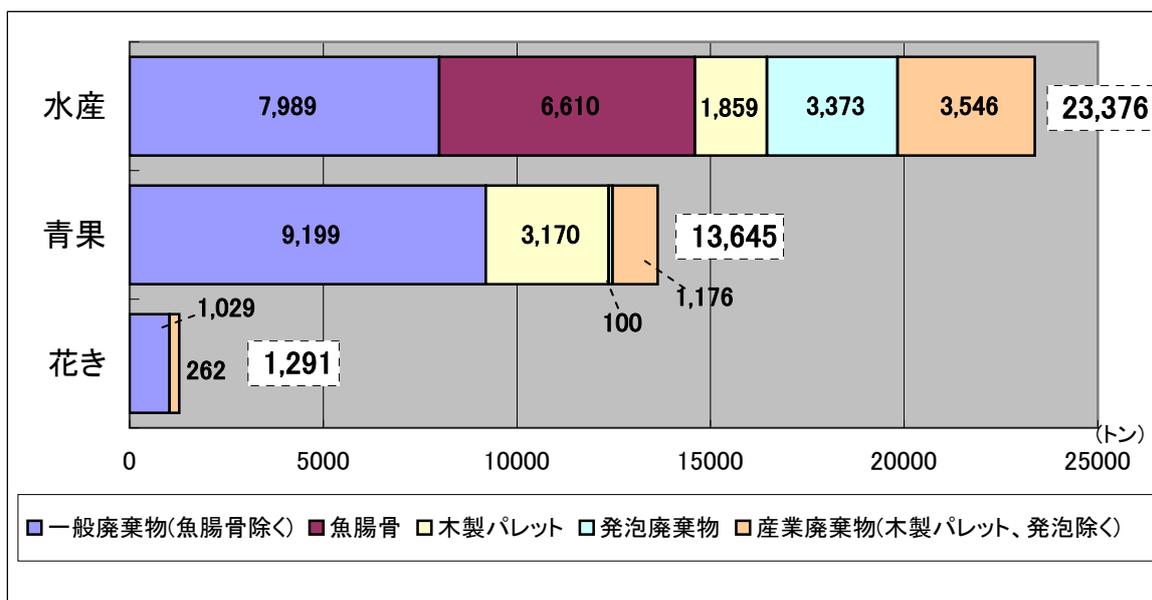
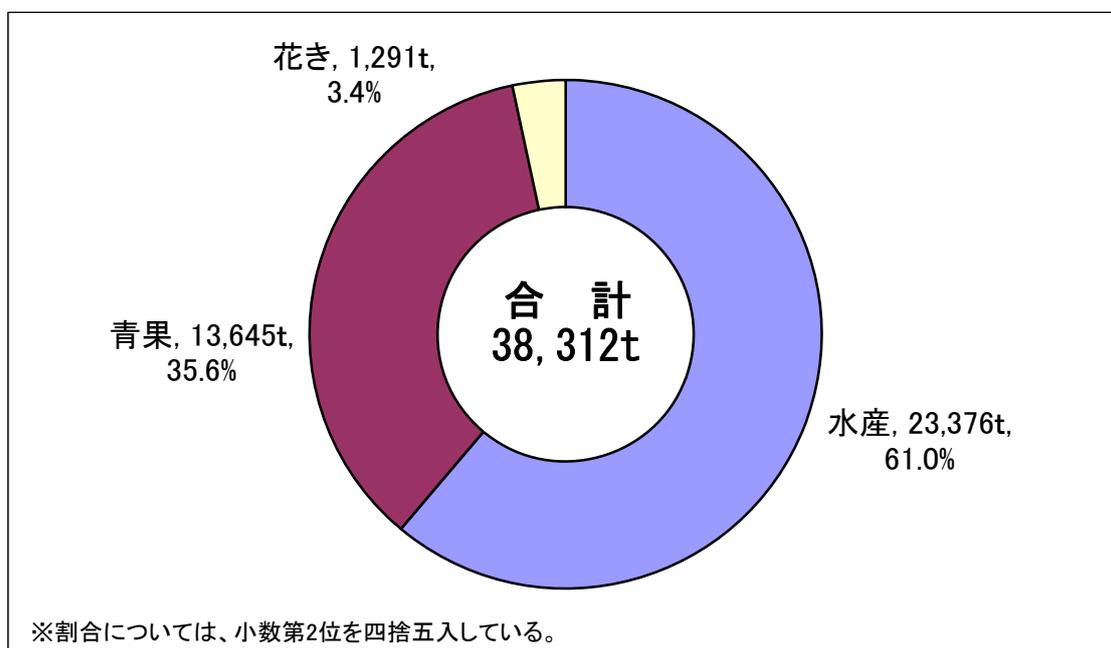


## 平成21年度 取扱部類別の廃棄物発生量



※数値は、単位未満を四捨五入しているため、計の数値と内訳数値の合計は、一致しない場合があります。

○水産は23,376トンであり、全取扱部類別の発生量全体に占める構成比は61.0%と最も大きくなっています。また、一般廃棄物に加え、魚腸骨や発泡廃棄物等が多く排出されています。

○青果は13,645トン(構成比35.6%)であり、一般廃棄物が大半を占めています。

○花きは1,291トン(構成比3.4%)となっており、水産や青果と比較すると発生量が大変少なくなっています。